

# 議員全員協議会

議決案件ではないが、行政運営上重要な件に対して議長が招集し市側が報告する会議。12月議会終了後に開催された会議の内容を掲載します。

## 総合振興計画 後期基本計画の策定

総合振興計画は市の個別計画すべての上位計画に位置づけされており、「基本構想」及び「基本計画」で構成されている。基本構想の計画期間は平成20年度～29年度を目標年度とする10年間。基本計画は基本構想で定めた将来都市像を具現化するためのもので、前期5年と後期5年に分かれている。



支え合いマップの例

## 高齢者等の孤立死を防ぐ2つの取り組み

●地域における日常的な支え合いづくり、災害時の速やかな避難支援に役立てる。  
①「見守りネットワーク」地域住民やライフライン等事業者による緩やかな見守りネットワーク  
②「地域支え合いマップ」災害時要援護者のデータをもとに「どの人が誰を見守っているのか」「見守りに漏れていないか」の点検と支え合いの仕組みづくり



総合振興計画

## なぜ48億円!?

### 「どうしてこれほど高額に?」

#### 都市計画道路原郷上野台線の立体交差設計報告

上柴地区から国済寺土地区画整理地区を結ぶ高崎線の立体交差工事。日照権や騒音問題等地元からの要望により立体交差の構造をオーバークラスからアンダーパスに都市計画変更を行った。高架橋工事から地下式に変更になった経緯は承知している。また、高架にした場合約15億円に対し地下式に変更した時点で約28億円の概算だという報告も受けている。今回、設計報告で48億円と算出された訳だが、なぜ高額に?  
答 概略設計では約28億円だったが、実際の詳細設計を行った結果、上柴側の工事スペース制限と地質のボーリング調査で大きな玉石があることが分かり、工事工法が変更となったことがその理由である。  
問 もし工事を始めた場合、工期はどれほどになるのか?  
答 設計上では8年である。なぜそれほど工期が必要なのか?  
答 線路の下を工事することになる。電車が通らない時間帯に限られることから長い工期になってしまう。



事業化のメドは立っていない

## その他の報告

○市立保育園民営化の進捗について  
○大里広域市町村圏組合が実施する「こみ処理施設長寿命化工事」について  
○災害用3トン級重機及び搬送車の国からの貸与について  
○公共施設の電力切り替えについて  
○深谷市指定文化財「花園中学校裏サギの生息地」指定解除と自校式給食場建設計画の変更について

## 第4次 議会改革委員会を設置

平成21年から始まった「深谷市議会議会改革」は、今年も議長の諮問により再開することになりました。12月5日に開催された議員会議において全会一致で決定し、同日、正副委員長の内選が行われました。

本庁舎、どうする? 深谷市公共施設の在り方に関する事前協議会が始動。平成25年3月まで4回の協議会が持たれることになりました。

## 設置目的

深谷市議会と市執行部において、公共施設の在り方に関する基本方針を協議する場として、事前協議会を設置。  
協議事項  
(1)公共施設の適正配置  
日程  
第1回 平成24年11月26日  
第2回 平成24年12月12日  
第3回 平成25年1月16日  
第4回 平成25年2月13日



公共施設の適正配置

## 12月定例会 請願に対する各議員の賛否

請願	議員名														審議結果			
	会派名(※)	深	和	会	公明党	深ク	志民	共産	彩新	無	石川	村川	田嶋	田嶋				
危険な米軍輸送機オスプレイの配備と低空飛行訓練の中止を求める意見書提出の請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	採択
「原発ゼロ」をただちに求める意見書提出への請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

※会派名は、深クは深谷クラブ、志民は深谷志民の会、共産は日本共産党、彩新は彩新連合、無は無所属です。  
※議長は同数のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対)

## 請願の審査結果

### 請願第15号 (採択)

「原発ゼロ」をただちに求める意見書提出への請願  
一、日本政府がすべての原発からただちに撤退する決断を行うことを求めます。  
深谷市上柴町西6・22・1  
日本共産党深谷市委員会  
代表 中島 保

### 「即時」には反対する。委員会の議論で「即時」にした場合、日本の産業に対する影響について議論された真面目な議論をするべき。大きな約束を政治家がする罪深さも考えてほしい。

### 新エネルギー供給が確立していない現在の状況において、一日も早く原発ゼロの社会を築くことは大賛成だが即時ゼロの文言を深谷市議会の意見として提出することに反対する。

「即時」には反対する。委員会の議論で「即時」にした場合、日本の産業に対する影響について議論された真面目な議論をするべき。大きな約束を政治家がする罪深さも考えてほしい。

## さまざまな意見が出されました

# 「原発ゼロ」をただちに求める

### 賛成

脱原発についてはそこへ行くまで意見が割れているが、その方向においてすべてが正しい。市民は原発に頼らないエネルギー政策を望んでいる。市民の声を代弁し国に伝えていくのが議員の責務である。

### 賛成

原発推進者は、原発をなくすと経済が衰退すると言っているが、日本の再生可能エネルギーは、原発の40倍、雇用効果は13倍あると言われている。原発ゼロの決断こそ、国民の命を守る確かな道である。

### 賛成

今何が大事か。命より大切なものはない。私たちは未来の子供たちのためにも決断するべきである。請願には、政府がすべての原発からただちに撤退する決断を求めること書いてある。まずは決断が大切である。

### 反対

様々な意見が出されているが、賛成にしても方向性としては皆同じだと思う。しっかり議論したうえで、文言を見直すべきであり、継続審議を望む。

### 賛成

原発事故で被災された方の現状を知ると、同じ国民として悲しいことである。原発中止により産業界も国民も負担が増すが、人道にもとれば請願のとおりである。微細な表現にとらわれず採決すべきだ。

### 反対

「ただちに」原発ゼロにする意見書であつて、提出する側の解釈でなく、提出先の国や、市止めるかである。「即刻ゼロ」に賛成する議員はこれからもその立場を曖昧にできない。

## この模様はインターネット動画配信で

議会最終日12月14日分(二時間十二分後ろから)

11月 7日 市政功労者表彰式  
14日～16日 会派視察(志民の会、深谷クラブ)  
14日 秩父市より視察受け入れ(市議会だより編集委員会)  
20日 第三区議長会議員研修

## 閉会中、主な議会の動き

10月	11月
2日～4日 福祉文教委員会視察	7日 市政功労者表彰式
15日～17日 市民産業委員会視察	14日～16日 会派視察(志民の会、深谷クラブ)
15日～17日 総務委員会視察	14日 秩父市より視察受け入れ(市議会だより編集委員会)
23日 戦没者追悼式	20日 第三区議長会議員研修
24日～26日 環境都市委員会視察	
30日～11月1日 議会運営委員会視察	

## その他の請願の審査結果

請願第14号(不採択)  
危険な米軍輸送機オスプレイの配備と低空飛行訓練の中止を求める意見書提出への請願  
深谷市宿根543・1  
代表 内川 幸一

## 人事案件

●人権擁護委員に  
佐久間 愛子氏  
佐久間 愛子氏  
佐久間 愛子氏の任期が平成25年3月31日に満了となるため、引き続き同氏を推薦することに異議ない旨回答しました。

「議会あれこれ」討論ってなあに?」...議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。